

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

水質科

平成13年1月4日

第39報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	910		
(黄鞭) <i>Dinobryon divergens</i>	80		
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	10		
(黄鞭) <i>Synura petersenii</i>	55		
(珪) <i>Melosira varians</i>	12		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	25		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	240		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	120		
(珪) <i>Synedra acus</i>	30		
(珪) <i>Cymbella ventricosa</i>	20		
(珪) <i>Navicula sp.</i>	10		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	110		
(珪) <i>Nitzschia sp.</i>	10		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	40		
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	160		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus</i>	20		
(緑) <i>Coelastrum cambricum</i>	80		
(緑) <i>Closterium aciculare var. subprorum</i>	2		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum var. ornatum</i>	2		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	1055	54.5	42.9
(珪) 珪藻綱	577	29.8	33.9
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	200	10.3	9.7
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	104	5.4	13.5
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	1936	総体積	9.84E+05
種類数	19	(μm^3)	

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし*印の種は群体数(群体/ml)

注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種

数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

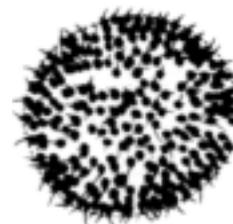
動物プランクトン

第 1 優 占 種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Polyarthra vulgaris</i>	160

第 2 優 占 種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Synchaeta oblonga</i>	140

* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

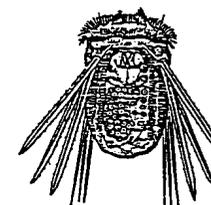
植物プランクトン第1優占種



Uroglena americana
(ウログレナ)
黄色鞭毛藻類

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。

動物プランクトン第1優占種



Polyarthra vulgaris
(ハネウデムシ)
輪虫類

体は四角く、横に鳥の羽状の付属物が4ヶ所付いている。前部に2本の触角がある。

コメント:

植物プランクトンは引きつづきウログレナが見られ、群体数としては3群体/mlであった。キクロテラ グロメラータも引きつづき多かった。